(財)財務会計基準機構会員

平成21年2月5日

各 位

上場会社名　株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代表者　代表取締役社長 豊田 皓
(コード番号　4676)
問合せ先責任者　グループ財経部長 岡田 収
(TEL　(03)3570-8000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	571,100	24,400	28,700	13,200	5,731.42
今回発表予想(B)	558,500	17,100	20,400	23,100	10,029.98
増減額(B-A)	△12,600	△7,300	△8,300	9,900	―――
増減率(%)	△2.2	△29.9	△28.9	75.0	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	575,484	24,372	27,056	15,770	6,847.60

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	180,000	9,500	13,700	4,600	1,997.31
今回発表予想(B)	180,100	8,900	13,400	21,200	9,205.00
増減額(B-A)	100	△600	△300	16,600	―――
増減率(%)	0.1	△6.3	△2.2	360.9	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	382,971	22,420	27,861	15,121	6,565.77

修正の理由

第4四半期(1月－3月)に入っても、経済環境は好転の兆しがみえず、放送事業では企業収益の大幅な減少に伴う広告出稿の手控えが続いております。また、映像音楽事業、制作事業、生活情報事業、その他事業においても状況は厳しくなっています。

一方で、株式会社LDH(旧株式会社ライブドア)に対する損害賠償請求訴訟の裁判上の和解が、本年1月22日に成立し、同年2月10日までに損害賠償金約311億円が当社に支払われる予定となっています。当該損害賠償金は特別利益に計上されるため、売上高、営業利益、経常利益については、前回予想を下回る見通しではありますが、当期純利益については大幅な改善が見込まれます。

以上を反映した通期連結業績予想は、売上高5,585億円、営業利益171億円、経常利益204億円、当期純利益231億円、通期個別業績予想は、売上高1,801億円、営業利益89億円、経常利益134億円、当期純利益212億円となり、連結、個別ともに前回予想を修正いたしました。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上